

学校名		校長名	
受講者番号		氏名	

## 評価案 A

1 学習指導に関する評価項目		研修前評価	研修後評価
(1) 計画	児童生徒等の障害についての理解と個々の実態把握ができています	4 3 2 1	4 3 2 1
	児童生徒等の実態に基づいて個別の指導計画を立案し、日々の指導に生かしている	4 3 2 1	4 3 2 1
	補助教材や教育機器など教材・教具を有効に活用している	4 3 2 1	4 3 2 1
	児童生徒等の興味・関心を生かし、体験的な学習や問題解決的な学習を重視している	4 3 2 1	4 3 2 1
	指導計画の作成に当たって、チームティーチングの具体的な工夫など、教員相互の連携に努めている	4 3 2 1	4 3 2 1
(2) 授業の実施	個々の児童生徒等の障害の状態や特性を考慮した支援ができています	4 3 2 1	4 3 2 1
	適切な言葉かけ、発問、板書などの基本技術を身に付けている	4 3 2 1	4 3 2 1
	個々のねらいに沿った学習活動を展開している	4 3 2 1	4 3 2 1
	教材・教具を適切に活用している	4 3 2 1	4 3 2 1
	授業評価システム等を活用した授業改善に取り組んでいる	4 3 2 1	4 3 2 1
(3) その他	コミュニケーションに対する理解や関心を高め、児童生徒等のコミュニケーション活動が適切に行われるよう配慮している	4 3 2 1	4 3 2 1
	情報活用や情報教育に関する基礎的・基本的な考え方を理解している	4 3 2 1	4 3 2 1
	情報機器を授業に生かすことができる	4 3 2 1	4 3 2 1
	学校図書館の活用など、読書活動の工夫に取り組んでいる	4 3 2 1	4 3 2 1
	教務主任、学部主事等他の教員との連携・協力に努めている	4 3 2 1	4 3 2 1

## 2 生徒指導に関する評価項目

(1) 児童等生徒理解	日ごろから観察を中心に情報の把握に努めている	4 3 2 1	4 3 2 1
	児童生徒等に対する教育相談の方法を理解している	4 3 2 1	4 3 2 1
	個に対する的確な分析をしている	4 3 2 1	4 3 2 1
(2) 対応	教職員と児童生徒等の信頼関係及び児童生徒等の相互の人間関係づくりに取り組んでいる	4 3 2 1	4 3 2 1
	不登校・いじめ等の教育課題にかかわる対応ができる	4 3 2 1	4 3 2 1
	状況に応じた危機対応ができる	4 3 2 1	4 3 2 1
(3) 連携	校内の生徒指導体制の中で自分の果たすべき役割を認識して指導に当たっている	4 3 2 1	4 3 2 1
	他の教職員と連携・協力して指導に当たっている	4 3 2 1	4 3 2 1
	外部諸機関・諸団体との連携について理解している	4 3 2 1	4 3 2 1
(4) 進路指導	児童生徒等が自らの生き方を考え、主体的に進路を選択できるよう、指導を行っている	4 3 2 1	4 3 2 1
	指導計画に基づいた進路指導ができる	4 3 2 1	4 3 2 1

## 3 校務運営に関する評価項目

(1) 学級経営	学校目標や経営方針などに基づいて学級経営を計画し、適宜、評価を実施し改善に努めている	4 3 2 1	4 3 2 1
	学級や個人の目標設定の工夫や指導を行っている	4 3 2 1	4 3 2 1
	個々の実態に応じた教室環境・学習環境の整備に努めている	4 3 2 1	4 3 2 1
	係・当番活動など児童生徒等の自主的な集団活動の指導・助言を行っている	4 3 2 1	4 3 2 1
(2) 連携	情報提供や必要に応じた個別の連絡など、保護者等との間に好ましい関係ができるように取り組んでいる	4 3 2 1	4 3 2 1
	保護者等の思いを個別の指導計画に盛り込み、必要に応じて家庭等への適切な支援ができています	4 3 2 1	4 3 2 1
	寄宿舎、施設等、関係する機関と連絡を密にし、適切な連携を図っている	4 3 2 1	4 3 2 1
	機会をとらえて地域への特別支援学校の理解・啓発に努めている	4 3 2 1	4 3 2 1
(3) その他	危機管理の視点に立ち、児童生徒等への健康・安全面への指導や配慮を行っている	4 3 2 1	4 3 2 1
	事故や問題が生じた場合、迅速な対応ができる	4 3 2 1	4 3 2 1
	人権意識など豊かな心を育むことに努めている	4 3 2 1	4 3 2 1
	個人情報保護の視点に立って校務に取り組んでいる	4 3 2 1	4 3 2 1
	担当する校務分掌について責任を果たしている	4 3 2 1	4 3 2 1
	他の教職員とコミュニケーションを図っている	4 3 2 1	4 3 2 1

評価案 B

受講者番号 ( )

大項目	小項目	評価平均	課題として考えられる内容
学習指導	(1)計画		
	(2)授業の実施		
	(3)その他		
生徒指導	(1)児童生徒等理解		
	(2)対応		
	(3)連携		
	(4)進路指導		
校務運営	(1)学級経営		
	(2)連携		
	(3)その他		
得意分野			
特記事項			
研修テーマ	A 教科研修		
	B 特定課題		